



大阪市立 玉津中学校

所在地 〒537-0023 東成区玉津1-12-36
電話 06-6971-4438
校長名 北野 泰宏
学級数 16学級 (内 特別支援学級5)
生徒数 363人 **標準服** 有



学校概要

本校は、東成第三中学校として昭和22年に創立されました。東成区では最も西側にある中学校で、JR環状線玉造駅から東へ徒歩7分の利便性の良い位置にある都会の学校です。「希望に起き 努力に生き 感謝で眠る」と校訓にあるように、生徒たちには未来に希望を抱き日々真面目に努力を続けるとともに、周りの人に感謝できる人に育ってほしいと願い、教職員一同、力を合わせ取り組んでいます。

「運営に関する計画」の概要

【子どもが安心して成長できる安全な社会】

- 安全で安心できる学校・教育環境の実現
いじめや暴力行為等の問題行動が発生しないように、子どもの規範意識を高め、生徒が自他の尊厳を認め合い、好ましい人間関係を確立する取組を進める。
- 道徳心・社会性の育成
倫理や規範意識、社会性をはぐくむ教育を進めるため、道徳教育、キャリア教育を進める。
- 地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援
学校情報を保護者や地域に提供するとともに、「運営に関する計画」の策定について、学校協議会での学校関係者の意向を反映させていく。

【心豊かに力強く生き抜き未来を拓くための学力・体力の向上】

- 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取り組み
生徒一人ひとりが学ぶことに興味、関心を持ち、見通しを持って粘り強く取り組むなど、「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざして取り組む。
- 国際社会において生き抜く力の養成
生徒の可能性を広げるツールとなる英語やICTの活用など、コミュニケーションの力を身につけさせる。
- 健康や体力を保持増進する力の育成
生徒が心身ともに健康で活力のある生活を送るために、主体的に運動する習慣を身につけさせる。

学力の状況と学力向上に向けた取り組み

朝の全校一斉読書タイムを充実させ、「授業への心構え」の徹底を図ってきたので、落ち着いて授業を受けるようになっている。個に応じたきめ細かな授業を行い、基礎基本の定着を図るとともに、さらに言語力を高めていく。

放課後やテスト前・長期休業中に自主学習会を実施し、学習への興味・関心を高めるとともに、家庭学習の習慣化につなげる。

★平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査結果(平均正答率)

国語	数学	英語
72	59	53

体力の状況と体力向上に向けた取り組み

男子は「反復横とび」「20mシャトルラン」で全国平均、大阪平均とともに上回った。結果として、「体力合計点」では、全国平均を1.7ポイント、大阪市平均を1.1ポイントわずかながら下回った。女子は「上体起こし」「長座体前屈」「20mシャトルラン」で全国平均、大阪市平均とともに上回り、「立ち幅跳び」で大阪市平均を上回った。結果として、「体力合計点」では、全国平均を1.9ポイント、大阪市平均を1.8ポイント、わずかながら下回ったが、いずれの種目においても、全国平均、大阪平均と大きな差異は見られなかった。「全国体力・運動能力および運動習慣等調査」の生徒アンケートでは、「あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切なものですか」の項目についての肯定的な回答が男女とも大阪市平均を上回っており、運動習慣の重要性を意識している生徒は多い。また、「自分には良いところがあると思う」の項目について肯定的な回答が、男女ともに全国平均を5ポイント近く上回っており、保健体育の授業や部活動の取組による自己肯定感の醸成に一定の成果が見られる。

★令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果(種目別平均値)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	シャトルラン
男子	25.64	26.69	41.26	52.06	83.62
女子	21.36	25.85	49.21	46.43	59.58
	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	
男子	8.32	189.31	19.15	39.93	
女子	9.29	169.43	11.21	48.16	

学校教育目標

- 一 自ら学ぶ態度と創造的な知性を培い、民主的な社会の形成者として必要な人間尊重の精神と態度を養う。
- 二 個性の伸長をはかり、豊かな情操を養うとともに、健康でたくましい心身を育て自律的な生活習慣や態度を養う。
- 三 互いに敬愛し協力する集団を育て、社会連帯や国際理解を深める生活態度を養う。

めざす学校

きれいな学校……………毎日の清掃活動。物を大切にできる教育。あいさつの励行。
 楽しい学校……………わかる授業。落ち着いた教育環境。安心できる集団づくり。
 いきいきとした学校…学習意欲・基礎学力の向上。学校行事や部活動の充実。

学力の向上

- 全学年で朝の読書活動を行い読解力を高めるとともに、落ち着いて授業に臨ませる。
- 習熟度別少人数指導やT・T、分割授業など、個に応じた学習形態を取り入れている。
- ICTなどを活用し、授業への興味・関心・意欲が高まる工夫を行っている。

道徳心・社会性の育成

- 朝のあいさつを励行し、生徒や教職員による清掃活動を行っている。
- 登校指導を行い、遅刻者数を減らすとともに、服装指導等も行っている。

健康・体力の保持

- 朝食を食べるように指導し、健康管理ができる生徒を育てる。
- 体育授業や放課後の部活動において体力の向上を図っている。

体育大会

昨年度の体育大会は、新型コロナウイルスの影響で日程を変更し、10月2日に実施しました。「50m走」や「50mハードル」などの個人種目、「600mリレー」などのリレー種目を行いました。午後の部の「部活動対抗リレー」では、各部の代表が力走しました。

文化祭

昨年度は、新型コロナウイルスの影響により、規模を縮小しての実施となりました。舞台は吹奏楽部、ウリマダン、3年生の発表。展示は各教科や学年、文化部で作った作品や学級旗をクラスごとに見学しました。

修学旅行

昨年度は、中国・四国方面へ行きました。1日目は、広島平和記念資料館見学や市内班別活動を行い、国民休暇村(瀬戸内東予)に宿泊しました。2日目は各グループに分かれて、午前中は金刀比羅散策を行い、午後には吉野川でラフティングを体験しました。香川県のホテルに宿泊し、夜はレクリエーションで大いに盛り上がりました。3日目は、倉敷美観地区を散策したのち、帰校しました。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、いろいろと変更を余儀なくされた修学旅行でしたが、充実したものとなりました。



文化祭 舞台発表

